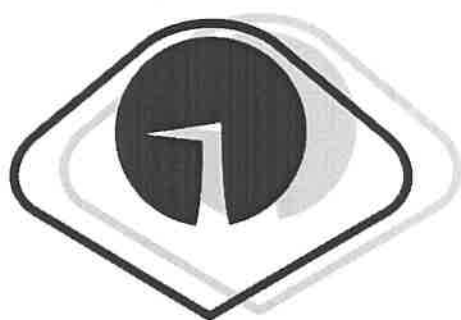


令和2年度 事業報告書



～ 地域と福祉をささえる老人クラブ ～

令和 3 年 5 月

公益財団法人 広島県老人クラブ連合会

概 況

令和2年1月に国内で新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、拡大の一途を辿っていたこの感染症も、4月に全国に発令され、5月に解除された緊急事態宣言により、一時は感染者が大きく減少した。

この間、県内の老人クラブも活動のほとんどを自粛し、感染拡大の防止に協力した。活動の自粛は全国的に行われ、「第33回全国健康福祉祭りふ大会」は延期となり、山形県で開催予定の「第49回全国老人クラブ大会」も開催が見合され、公益財団法人全国老人クラブ連合会(以下「全老連」という。)会長表彰は、公益財団法人広島県老人クラブ連合会(以下「県老連」という。)を通じての交付となり、要覧のみが配布された。

中国・四国地方では、4月の「中国ブロック都道府県・指定都市老連連絡協議会」、7月の「中国・四国ブロック老人クラブ研修会」も中止又は1年延期とされた。

県老連においても、5月の理事会、6月の定時評議員会を書面審議としたほか、年度の前半の会議のほとんどを中止した。

県内の感染者の減少を受けて、「老人クラブ活動活性化推進委員会」を、感染者の多い広島市内の会場を避けて、9月に第3回委員会を呉市のグリーンピアせとうちで開催し、12月には第4回委員会を庄原市の休暇村帝釈峡において、それぞれ1泊2日の日程で集中的に審議した。

委員会においてはグループ討議を中心に、今後の取り組みに関する提言をまとめて、12月の市町老人クラブ連合会(以下「市町老連」という。)会長会議に提出すると共に、第1次答申書を審議するため、第5回を書面開催し、3月に答申書を理事長に提出した。

例年実施してきた事業については、「第5回理事長杯グラウンド・ゴルフ大会」及び「令和2年度広島県老人クラブ大会」は、感染防止対策を講じた上で実施し、特に広島県医師会館で開催した広島県老人クラブ大会は、参加者を例年より削減して座席の間隔を空けて実施した。

「第39回広島県老人クラブゲートボール大会」については、「第33回全国健康福祉祭りふ大会」(ゲートボール交流大会)の延期を受けて、主管の広島市ゲートボール協会とも協議の上で開催を中止した。

その他、広報誌「県老連」について、9月発行の第99号は、コロナ禍により掲載記事が減少したことからページ数を削減し、第100号については記念号として、創刊当時の会長あいさつや広告を掲載すると共に、「花咲かそう運動」の一環として、県老連の愛称花の募集を掲載した。

事業体系

		ページ	
公益目的事業	1 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「理事長杯グラウンド・ゴルフ大会」の開催 ・「広島県老人クラブゲートボール大会」の開催 ・「全国健康福祉祭(ねんりんピック)への参加支援 ・高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの参加 	4
	2 高齢者の社会活動を推進する事業	1 地域指導者講習会の開催	5
		2 在宅福祉を支える友愛活動の展開	5
		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者相互支援推進事業の実施 ・高齢者相互支援推進会議の開催 ・高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの参加 	
		「在宅福祉を支える友愛活動」の推進	
		3 地域奉仕活動推進事業の実施	6
		<ul style="list-style-type: none"> ・「健康づくり活動」の推進 ・「在宅福祉を支える友愛活動」の推進 ・全国一斉「社会奉仕の日」の推進 ・「花一輪募金」活動の推進 	
		4 みずほ教育福祉財団助成事業の実施	6
		1 「広島県老人クラブ大会」の開催	7
		2 普及啓発活動の推進	8
		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの開設と活用 ・「ひろしま県老連」の発行 	
	3 地域社会と連携・協働活動を推進する事業	<ul style="list-style-type: none"> 3 関係機関・団体との連携・協働事業の推進 ・「プラチナ世代新協議会」への参画 ・高齢者の交通安全対策の推進 ・高齢者や子どもの犯罪被害防止への取り組み ・高齢者に関わる制度・政策への参画 ・高齢者の社会参加活動の促進支援 	8

公益目的事業	4 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉を支える老人クラブをめざす事業	1 市町老人クラブ連合会との協働活動の推進	12
		2 各種委員会・研修会の開催	12
		3 「老人クラブ活動活性化推進委員会」の開催	13
		4 全老連主催会議・研修会等への参加	13
		5 顕彰事業の実施	14
		・全老連会長表彰	
		・全老連「活動賞」	
		・広島県知事表彰	
		・ニッセイ財団生き生きシニア顕彰	
		6 広報活動の推進	14
		7 「老人クラブの花を咲かそう運動」の展開	
その他事業	老人クラブの組織強化を図る事業	1 老人クラブ普及事業の推進	16
		・「老人クラブ活動活性化推進委員会」の開催	
		・活動資料・研修教材の普及	
		2 会員の安全対策と連帯意識の高揚を図る事業の実施	16
		・「老人クラブ傷害保険」等への加入促進	
		・「老人クラブ会員章」の普及	
		3 顕彰事業の実施	17
		4 ICT 環境の整備	17
法人の管理運営	法人の管理運営	1 役員会等の開催	18
		・評議員会	
		・理事会	
		・運営委員会	
		・監事会	
		2 「老人クラブ等活動推進員」の設置	19
		3 提案・要望活動の実施	19
		4 資料の作成・配布	19

《公益目的事業》

I 高齢者の健康づくり・介護予防活動に資する事業(公1)

健康寿命の延伸と介護予防活動の推進に向けて、高齢者スポーツの普及・振興を図るため、老人クラブ会員等高齢者が参加できるスポーツ大会を開催するとともに、健康づくりリーダーの養成を図った。

1 「第5回県老連理事長杯グラウンド・ゴルフ大会」の開催

ふれあいと活力ある明るい長寿社会づくりを推進するため、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて開催した。

大会には各市町の代表 24 チーム、190 人が参加し、親睦と交流を図りながら健康づくりを推進することができた。

期 日	令和2年10月23日(金) 9:00～13:00		
会 場	三原市北方グラウンド・ゴルフ場(三原市本郷町大字上北方)		
参加人員	22市町24チーム及び役員等180人		
成 績	優 勝	庄原	(庄原市)
	準優勝	みはら	(三原市)
	第3位	下野老人クラブ	(竹原市)
	ベストスコア賞	井上 時江	(竹原市 下野老人クラブ)
	最高長寿選手賞	佐藤 守	(神石高原町 神石高原町チーム)
		川添 厚子	(廿日市市 友愛チーム)

2 「第39回広島県老人クラブゲートボール大会」の開催

令和2年10月29日(木)に、広島市比治山下公園において開催を予定していたが、「第33回全国健康福祉祭ぎふ大会(ゲートボール交流大会)」の延期や、新型コロナウイルスへの感染防止の観点から開催を中止した。

3 「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」への参加支援

令和2年度「第38回広島県老人クラブゲートボール大会」の優勝及び準優勝チームを派遣する予定としていたが、同大会の開催は翌年へ延期となった。

4 全老連「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」へ派遣

令和2年11月30日～12月1日、全社協灘尾ホール(東京都)で開催される当セミナーへ関係者を派遣する予定としていたが、新型コロナウイルスへ感染防止の観点から開催が中止となった。

II 高齢者の社会活動を推進する事業(公2)

心豊かな地域社会づくりに向けて、老人クラブ等高齢者の社会活動指導者に対する講習会を開催し、高齢者の相互支援や社会奉仕等の社会活動の推進を図った。

1 地域指導者講習会の開催

10 市町において、当該市町老連との共催により、老人クラブ役員等高齢者の社会活動指導者に対する地域の实情に応じたテーマでの講習会を開催し、講習会資料(テキスト)を作成配布するとともに、経費の一部を負担した。

コロナ禍の影響で、例年より開催個所や参加者数が減少し、参加者総数は、11 会場で 692 人であった。

2 在宅福祉を支える友愛活動の展開

(1) 高齢者相互支援推進事業の実施

尾道市、府中市、大竹市、安芸高田市の4市町老連をモデル市町とし、老人クラブ会員が地域の一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者、高齢者世帯等の家庭を訪問し、話し相手を基本に日常生活支援や家事援助等の活動を実践した。

また、高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会を開催し、地域の高齢者に対し、高齢者相互支援についての啓発普及を行なった。

高齢者相互支援推進シルバーリーダー研修会の参加者は延べ 131 人、モデル市町老連における相互支援延べ訪問回数は 4,705 回であった。

ア 高齢者相互支援推進会議の開催

区分	第1回	第2回
開催日	令和2年6月30日(火)	令和3年3月25日(木)
開催場所	県社会福祉会館	県社会福祉会館
出席者	7人	6人
内容	令和2年度高齢者相互支援事業について	令和2年度高齢者相互支援事業の実施結果について

イ 全老連「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」への参加(再掲)

令和2年11月30日～12月1日、全社協灘尾ホール(東京都)で開催される当セミナーへ関係者を派遣する予定としていたが、新型コロナウイルスへ感染防止の観点から開催が中止となった。

(2) 「在宅福祉を支える友愛活動」の推進

令和元年度の高齢者相互支援推進事業におけるモデル市町老連の取組み等を「令和元年度高齢者相互支援推進事業事例集」として取りまとめ、各市町老連へ配布した。

事例集を作成・配布したことで、老人クラブ会員による「在宅福祉を支える友愛活動～くらしを支える 笑顔の訪問～」の推進を広く呼びかけることができた。

3 地域奉仕活動推進事業の実施

老人クラブではこれまで、高齢者自らが健康保持・増進をすすめ、高齢社会・地域社会を支える担い手として、自主的・組織的に、健康・友愛・奉仕の全国三大運動等の推進に取り組んでおり、継続して令和2年度も推進を図った。

(1) 「健康づくり活動」の推進

～のぼそう！健康寿命 担おう！地域づくりを～(再掲)

(2) 「在宅福祉を支える友愛活動」の推進

～くらしを支える 笑顔の訪問～(再掲)

(3) 全国一斉「社会奉仕の日」の推進 ～きれいな地球を子どもたちへ～

老人週間を契機に設定された全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)に、各地域の老人クラブにおいて、公共施設、道路、公園、河川、海浜、神社、仏閣の除草や清掃、資源回収、花壇の管理、山林歩道の整備など様々な奉仕活動が行われた。

9市町老連から活動状況について報告があり、参加者総数は549クラブ、15,720人となった。

(4) 「花一輪募金」活動の推進

老人クラブの行事やスポーツ大会等において、参加者から少額硬貨等の寄付を募り、自然災害に対する救援拠金や高齢者福祉活動等支援金として活用するための「花一輪募金」活動を呼びかけた。

これまでに市町老連を通じて県老連で集約した募金総額は、2,749,655円(※R3.3.31現在)となった。

4 「みずほ教育福祉財団」助成事業の実施

全老連を通じて募集があった「2020年度みずほ教育福祉財団助成事業『地域支え合い応援事業』」に、県老連から推薦した福山市老連の取組みが採択された。

福山市老連は、財団から助成金(20万円)を受けて、地域支え合い活動に関する講演会や研修会の実施、モデル地区におけるサロンカフェの立ち上げなどの事業を実施した。

Ⅲ 地域社会と連携・協働活動を推進する事業(公3)

高齢者の社会参加を促進するため、広報活動等の展開や、関係機関・地域社会と連携して協働活動を推進した。

1 「広島県老人クラブ大会」の開催

老人クラブ活動に対する意識の高揚と、関係者の多年にわたる功績を称えるとともに、老人クラブのさらなる発展と高齢者福祉の向上を期するため、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、次のとおり開催した。

(1) 開催日等

- ・期 日 令和2年10月9日(金) 13時30分～15時30分
- ・会 場 広島県医師会館（広島市東区二葉の里）
- ・参加人員 約100人

(2) 表彰区分及び表彰者数

市町老連会長の部	2名
地区老人クラブ連合会会長の部	11名
単位老人クラブ会長の部	46名
特別表彰	14名
全老連活動賞表彰(伝達表彰)	4団体

(3) 講演 「コロナ時代の健康寿命を延ばす New Normal な減塩生活」

講師 日下医院院長 日下美穂先生

(4) 大会宣言

大会宣言

新型コロナウイルス感染症が、1月に初めて国内で報告されて以降、その感染の波はいまだに収まらず、わが国の社会経済活動に大きな影を落とし続けています。

私たち老人クラブも「ステイホーム」の掛け声の下に活動を自粛し、生きがいや健康づくり活動、友愛訪問など様々な取り組みも、そのほとんどが中断を余儀なくされています。

県内においても各地で感染者が発生し、感染すれば重症化の懸念が大きい私たち高齢者にとって我慢と用心の日々が続いています。この間の孤立や引きこもりが招く心身の不調やフレイルの進行も大きな不安となっています。

このため、地域の感染動向に注意を払いながら、マスク着用や手洗いの徹底、三密の回避など可能な限りの感染防止対策を講じた上で、健康寿命の延伸やフレイル予防活動の再開に向けた取り組みを進めていく必要があります。

また、3人に1人、2人に1人が高齢者という地域において、お互いに支え合いながら、健康長寿を実現することは老人クラブの使命であり、今、国をあげて取り組んでいる「地域共生社会」の実現に貢献することでもあります。

この大会に集う広島県の老人クラブ代表は、「のぼそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」をメインテーマに掲げて、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の社会参加を呼びかけ、仲間づくりの輪を広げます
- 一、介護予防、フレイル(虚弱)対策で、元気高齢者を目指します
- 一、友愛活動を基盤に「新地域支援事業」と連携した支援活動に努めます
- 一、クラブの解散防止と会員増強に向けた取り組みを推進します

令和2年10月9日

令和2年度広島県老人クラブ大会

2 普及啓発活動の推進

(1) ホームページの開設と活用

ホームページを活用して、老人クラブの活動状況や県や市町老連広報紙さらには関係団体の啓発資料等を掲載するとともに、公益財団法人として必要な法人関係情報について開示するなど、積極的な情報発信に努めた。なお、今年度に予定していた改修については、コロナ禍で委託を予定していた開発事業者との調整がつかなかったため実施を見送った。

(2) 「ひろしま県老連」の発行

老人クラブ活動や高齢者福祉の増進について広報し、啓発を図ることを目的として発行している広報誌「ひろしま県老連」について、より読みやすく、より親しみやすくするため、第91号から紙面を一新した。

発行後、速やかに老人クラブ会員全員に配布するとともに、市町老人クラブ連合会・全国老人クラブ連合会、県市町等の関係機関、希望のあった一般高齢者に配布した。

発行時期 第99号(令和2年9月) 第100号(令和3年3月)
発行部数 9万部

3 関係機関・関係団体との連携・協働事業の推進

全ての市町にネットワークを有する県内唯一の高齢者組織として、県関係局及び関係団体が実施する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参加など高齢者に関わる事業と連携・協働を図った。

(1) 「プラチナ世代支援協議会」への参画

広島県が主催する「プラチナ世代支援協議会」に構成団体として参画し、協議会事業の実施に協力した。

(2) 高齢者の交通安全対策の推進

「広島県交通対策協議会」の構成団体として、高齢者の交通事故防止対策を重点的に推進するため、交通安全の啓発広報活動に取り組んだ。

・春の全国交通安全運動	実施期間：4月6日～4月15日
・自転車マナーアップ強化月間	実施期間：5月1日～5月31日
・広島県夏の交通安全運動	実施期間：7月11日～7月20日
・秋の全国交通安全運動	実施期間：9月21日～9月30日
・年末交通事故防止県民総ぐるみ運動	実施期間：12月1日～12月10日

なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、4月以降11月までの広島県交通対策協議会関係の会議の多くが書面決議となり、交通安全運動開始式などの行事もほとんどが中止または開催が見送られた。

月	会 議 名	場 所 等
4月	春の全国交通安全運動開始式(6)	中止
5月	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	書面審議
	広島県交通安全協会理事会・評議員会	書面審議
7月	広島県夏の交通安全運動開始式	不開催
	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	書面審議
9月	令和2年広島県交通安全県民大会(10・来賓無し)	アステールプラザ
	秋の全国交通安全運動開始式	不開催
	高齢者交通事故防止対策会議(24)	広島市中区役所
10月	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	書面審議
	第17回高齢者交通安全自転車大会(31)	中止
12月	年末交通事故防止県民総ぐるみ運動開始式	不開催
1月	広島県自転車安全教育推進委員会	書面審議
2月	広島県交通対策協議会交通安全対策部会幹事会	書面審議

()内の数字は日にち

(3) 高齢者や子どもの犯罪被害防止への取組み

広島県・広島県警察本部が主唱する「減らそう犯罪広島県民総ぐるみ運動」の取組みに参画し、推進会議への参加や啓発資料の市町老連への提供、ホームページへの掲載等に取り組んだ。

(4) 高齢者に関わる制度・政策への参画

公益財団法人として、また高齢者代表としての立場から、県関係局及び関係団体が主宰する福祉、保健、健康、医療、交通安全、社会参画に係る審議会、協議会等に参画し、高齢者に関わる事業や活動に協働して取り組んだ。

高齢者に関わる制度・政策機関への参画状況

団 体 名	名 称	区 分
中国地方整備局	広島県バリアフリー等連絡会議	構成員
広島県健康福祉局	広島県後期高齢者医療審査会	委 員
	広島県介護保険審査会	委 員
	広島県自殺対策連絡協議会	委 員
	広島県社会福祉審議会	委 員
	高齢者対策総合推進会議	委 員
	広島県プラチナ世代支援協議会	監 事
	ひろしま健康づくり県民運動推進会議	構成員
	広島県医療費適正化計画検討委員会	委 員
	広島県福祉のまちづくり推進協議会	構成員
	広島県地域福祉支援計画策定委員会	委 員
	広島県国民健康保険運営協議会	委 員
広島県環境県民局	広島県交通対策協議会	委 員
	広島県交通対策協議会幹事会	幹 事
	北方領土返還要求運動広島県民会議	構成員

団体名	名称	区分
広島県警察本部生活安全部	広島県暴走族・少年非行防止対策会議	委員
	広島県暴走族・少年非行防止対策会議幹事会	幹事
	広島県「減らそう犯罪」推進会議	委員
	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会	構成員
広島県後期高齢者医療広域連合	広島県後期高齢者医療広域連合運営審議会	委員
(財)広島県地域保健医療推進機構	財団法人広島県地域保健医療推進機構理事会	理事
	財団法人広島県地域保健医療推進機構評議員会	評議員
	明るい長寿社会づくり推進委員会	委員
(社福)広島県社会福祉協議会	広島県被災者生活サポートボラネット推進会議	委員
	社会福祉法に基づく運営適正化委員会の選考委員会	委員
広島県選挙管理委員会	広島県明るい選挙推進協議会	構成員
(一財)広島県交通安全協会	(公財)広島県交通安全協会理事会	理事
	広島県自転車安全教育推進委員会	委員
その他	21世紀、県民の健康とくらしを考える会	構成員

なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、4月以降11月までの関係機関会議の多くが書面決議となり、大会などの行事もほとんどが中止または開催が見送られた。

会議等への参加・出席状況(交通安全関係及び全老連関係を除く。)

月	会議名等	場所
5月	21世紀県民の健康とくらしを考える会役員会	書面審議
	広島県シニア総合スポーツ大会総合開会式(25)	中止
	広島県社会福祉協議会第215回理事会	書面審議
	第15回広島県介護労働懇談会	書面開催
6月	広島県明るい選挙推進協議会総会	書面審議
	ひろしま健康づくり県民運動会議総会	書面審議
8月	第2回移動等円滑化評価会議中国分科会(20)	県民文化C
9月	広島県社会福祉協議会社会福祉制度・予算対策委員会(8)	県社会福祉会館
	広島県高齢者施策総合推進会議(30)	県庁
	21世紀県民の健康とくらしを考える会	書面審議
10月	令和2年度広島県社会福祉大会(29)	広島ガーデンパレス
11月	広島県「減らそう犯罪」推進会議幹事会(13)	県警本部
	広島県「減らそう犯罪」推進会議(24)	県警本部
1月	第9回広島県暴走族・少年非行防止対策会議幹事会	書面審議
	21世紀県民の健康とくらしを考える県民フォーラム	中止
	第16回広島県介護労働懇談会	書面開催
	第37回全国都市緑化ひろしまフェア実行委員会	書面審議
2月	第5回広島県バリアフリー等地域連絡会議	書面開催
	第37回北方領土返還要求広島県民大会	中止
3月	広島県社会福祉協議会理事会(15)	県社会福祉会館

()内の数字は日につき

(5) 高齢者の社会参加活動の促進支援

関係機関・団体の開催する高齢者の社会参加活動等を促進する事業について、次のとおり後援名義の使用を許可した。

事業名等	実施日	主催団体
第31回広島県シニア総合スポーツ大会	R2.5.30	広島県ほか
第31回広島県シニア囲碁大会	R2.11.28・29	広島県ほか
第31回広島県シニア将棋大会	R2.11.29	広島県ほか
木下大サーカス広島公演	R3.3.20	中国新聞社

IV 生活を豊かにする楽しい活動と地域を豊かにする社会活動を推進し、地域と福祉をささえる老人クラブをめざす事業(公4)

1 市町老人クラブ連合会との協働活動の推進

老人クラブが地域でパワーを発揮するためには、単位クラブ及び市町老連並びに県老連が一体となって協働活動を推進していく必要がある。しかしながら、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、「市町老連会長会議」及び「市町老連事務局長会議」などの一部の会議について、開催を見合わせた。

年月日	会議の名称	出席人数	内容
R2.4.17	市町老連事務局長会議 (第1回)	- 人	中止
R2.12.11	市町老連会長会議	19	1 令和2年度県老連事業実施状況(中間報告)について 2 活動活性化推進委員会提言について 3 令和3年度県老連事業について 4 その他
R3.2.16	市町老連事務局長会議 (第2回)	19	1 令和3年度県老連事業について 2 令和3年度全老連事業について 3 その他

(開催場所:市町老連会長会議はメルパルク広島、他は広島県社会福祉会館)

2 各種委員会・研修会の開催

老人クラブ活動推進のため、女性委員会、若手委員会や研修会等を開催しているが、新型コロナウイルス感染防止のため、広報誌編集委員会及び老人クラブ活動活性化推進委員会以外の会議等の開催を見合わせた。

年月日	委員会等の名称	出席者数	内 容
R2.6.5	広報誌編集委員会	-	中止
R2.7.21	女性委員会総会・研修会	-	中止
R2.7.28	若手委員会総会・研修会	-	中止
R2.8.20	広報誌編集委員会	5	広報誌「ひろしま県老連第99号」の掲載記事、投稿作品について
R2.11.13	広報誌編集委員会	8	広報誌「ひろしま県老連第100号」の編集について
R3.3.2.4	広報誌編集委員会	5	広報誌「ひろしま県老連第100号」の掲載記事、投稿作品について

(開催場所:広島県社会福祉会館)

3 「老人クラブ活動活性化推進委員会」の開催

クラブ数や会員数の減少に歯止めがかからない状況を踏まえて、老人クラブの今日的な役割を見直しつつ、今後の活性化を図る取り組みの方向性を検討するため、令和元年度に続いて「老人クラブ活動活性化推進委員会」を開催した。

委員会では、老人クラブ活動の活性化等について、集中的に議論を進め、令和3年3月に第1次答申書を理事長へ提出した。

年月日	委員会等の名称	出席人数	内 容
R2.9.17・18	第3回老人クラブ活動活性化推進委員会 (グリーンピアせとうち)	13人	1 委員会の進め方について 2 グループ討議 ・老人クラブの方向性について ・単位老人クラブの活性化について ・市町老連の活性化について ・県老連の活性化について
R2.12.6・7	第4回老人クラブ活動活性化推進委員会 (休暇村帝釈峡)	11	1 出席委員からの報告 2 グループ討議 ・会員増強運動の再構築 ・新たなリーダーの養成 ・日常的な活動の推進 ・確実な情報伝達
R3.2.16	第4回老人クラブ活動活性化推進委員会 (書面審議)	-	第1次答申について

4 全老連主催会議・研修会等への参加

老人クラブ活動の充実強化を図るため、これまで全老連主催の会議・研修・セミナー等へ積極的に参加してきたが、新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は全ての会議が中止や延期または書面開催となった。

開催日	会議・研修名【開催地】	備考
R2.4.23	中国ブロック県・指定都市老連連絡協議会【鳥取市】	中止
R2.6.19	全老連評議員会【東京都】	書面審議
R2.7.9・10	中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会【岡山県】	1年延期
R2.8.21	活動推進担当者研究セミナー【東京都】	中止
R2.9.9	活動推進員等職員セミナー【東京都】	中止
R2.9.10	第1回都道府県・指定都市老連事務局長会議【東京都】	中止
R2.11.17・18	第49回全国老人クラブ大会【山形県】	中止
R2.11.30・12.1	令和2年度高齢者の健康づくり・生活支援セミナー【東京都】	中止
R3.2.2・3	都道府県・指定都市老連代表者会議【東京都】	Web開催
R3.3.11	全老連評議員会【東京都】	書面審議

5 顕彰事業の実施

(1) 全老連会長表彰

全老連では、都道府県・指定都市老連からの推薦に基づき、多年にわたる老人クラブの育成功労者、顕著な活動実績を上げている優良老人クラブ及び優良老人クラブ連合会等の表彰を実施している。

令和2年度においては、広島県から次の個人・団体が受賞した。なお、表彰式が行われる予定であった「第49回全国老人クラブ大会」は開催が見合わせとなったため、表彰状等は市町老連を通じて交付された。

- ・育成功労者 ： 川口鈴江(呉市)、鷺尾 實(三次市)
- ・優良老人クラブ ： 百組寿クラブ(海田町)
- ・優良老人クラブ連合会： 呉市老人クラブ連合会
- ・永年勤続 ： 名井正子(三原市)

(2) 全老連「活動賞」

全老連では、都道府県・指定都市老連からの推薦に基づき、優良事例を掘り起こすとともに活動の意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を目指し、「活動賞」表彰を実施している。

令和2年度は、広島県から次の団体が受賞した。

- ・仲間づくり部門 ： 6区融和会(福山市)、双鷺会(三原市)
- ・健康づくり部門 ： 西延崎プラチナクラブ
- ・ボランティア部門： 尾道市老人クラブ連合会

(3) 広島県知事表彰

10月29日に開催された「令和2年度広島県社会福祉大会」において、次の個人及び団体が受章した。

- ・老人クラブ育成指導功労者： 長木義美(竹原市)
 門田芳恵(府中市)
 小西 光(東広島市)
- ・優良老人クラブ： 春日学区春日池老人クラブ(福山市)
 小童壽大学(三次市)

(4) ニッセイ財団生き生きシニア顕彰

高齢者が主体となった地域貢献活動を顕彰する、公益財団法人日本生命財団の「2020生き生きシニア活動顕彰」に、県が市町老連からの推薦に基づいて推薦した次の団体が受賞した。

- ・西延崎プラチナクラブ(呉市)

6 広報活動の推進

ホームページや「ひろしま県老連」の発行を通して、積極的な情報提供と普及啓発に努めた。

7 「老人クラブの花を咲かそう」運動の展開

老人クラブの意義を改めて見直しつつ会員の活動意欲を喚起し、クラブの活性化を図ることを目的に、県老連創立60周年に向けて、花の名前を老人クラブの愛称にする「老人クラブの花を咲かそう運動」への取組みの推進を図った。

また、県老連自身の愛称花の募集については、令和3年3月発行の「ひろしま県老連」第100号において公募を開始した。

《その他の事業》

V 老人クラブの組織強化を図る事業(他1)

1 老人クラブ普及事業の推進

(1) 「老人クラブ活動活性化推進委員会」の開催(再掲)

会員増強運動の再構築等について、「老人クラブ活動活性化推進委員会」で集中的に議論を進め、その成果を「第1次答申書」としてまとめ、令和3年3月に理事長へ提出した。

答申書では、100万人会員増強運動等これまでに行われた会員増強の取組結果を踏まえ、会員増強運動の再構築を図る方策として、次のような取り組みが提言された。

- ① 今後の目標を「現在のクラブ数及び会員数の維持」として取り組むこと
- ② 老人クラブ存続の危機をすべての会員や地域に訴えること
- ③ 各単老において毎月1回以上の活動、集まる機会、話合う機会を設けるよう呼びかけること
- ④ 取り組むべき活動事例を市町老連などが具体的に示していくこと
- ⑤ 単老のない地区については、市町や地区老連役員が自治会役員等に、老人クラブの結成や結成への支援協力を働きかけること
- ⑥ 単老や地区老連の解散防止のため、前兆の把握に努めて、可能な対応をすること
- ⑦ クラブが解散しても、活動の継続が見られる地域については、個人やグループを地区老連等へ直接加入させることを検討すること
- ⑧ 単老等の解散や休止の主な要因が、会長の成り手がいないことという場合には、地区老連役員等がその単老等の会長を兼務することを検討すること
- ⑨ 単老の統合、広域化について積極的に検討すること

(2) 活動資料、研修教材の普及事業

老人クラブ活動を効果的に推進するため、「老人クラブリーダー必携」、「老人クラブ活動日誌」、「老人クラブ会計簿」、「老人クラブ手帳」等の普及を図った。

2 会員の安全対策と連帯意識の高揚を図る事業の実施

(1) 「老人クラブ傷害保険」等の組織的普及

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の組織的な普及と安全対策を図った。また、創設された「老人クラブ賠償責任保険」への加入案内を行った。

令和2年度の加入状況

保険区分	加入クラブ数	加入者数
老人クラブ傷害保険	168 クラブ	2,804 人
老人クラブ賠償責任保険	11 クラブ	517 人

(2) 「老人クラブ会員章」の普及

会員の連帯意識を高め、全国の会員をつなぐ仲間のしるしである会員章の普及を通じて活動強化を図った。

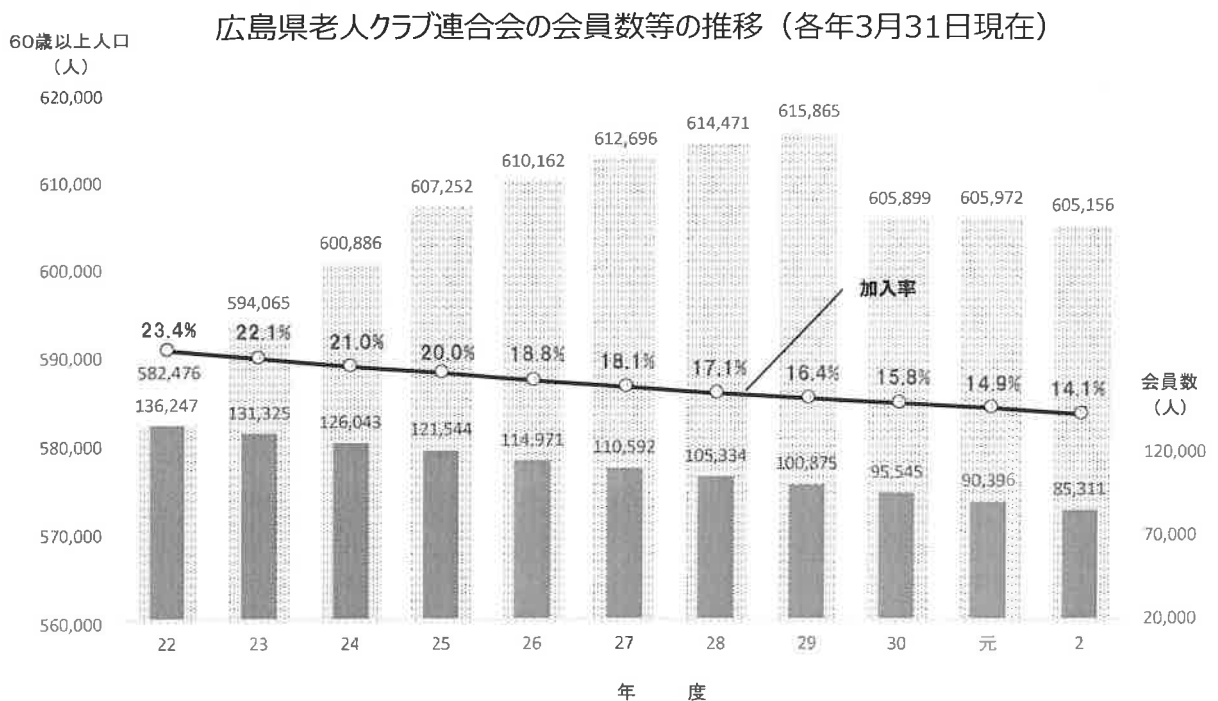
また、全老連が令和4年に創立60周年を迎えるために新たに作成された「60周年記念会員章」の普及を図った。

3 顕彰事業の実施(再掲)

多年にわたり老人クラブの育成指導に貢献し、老人福祉の増進に寄与した個人に対して、広島県老人クラブ大会において、理事長表彰、感謝状の贈呈を行った。

4 ICT 環境の整備

自前のインターネット環境を持たない市町老連事務局等へ専用スマートホンを貸与(17市町老連)し、県老連等との電子メールやデータファイル共有、ホームページの閲覧などが可能となる ICT 環境を整備することによって、事務局機能の強化を図った。



老人クラブ数、会員数は、以前として減少傾向が続いており、令和2年度(令和元年3月31日現在)の老人クラブ数は、前年比で62クラブ、会員数5,085人減少した。

《法人の管理運営》

VI 法人の管理運営(法人会計)

1 役員会等の開催

会務の適切な運営と推進を図るため、次のとおり役員会等を開催した。

開催期日	会議名	出席人数	主な内容
R2.6.12	監事会(書面監査)	-	1 令和元年度事業実施状況並びに収支決算について
R2.7.15	第1回運営委員会	12	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度収支決算について 3 定款の改正について 4 評議員の任期延長について 5 役員及び評議員の補充選任について 6 理事会及び定時評議員会の開催について
R2.7.28	第24回理事会 (みなし決議)	-	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度収支決算について 3 定款の改正について 4 評議員の任期延長について 5 役員及び評議員の補充選任について 6 令和2年度定時評議員会の開催について 7 その他
R2.8.18	令和2年度定時 評議員会 (みなし決議)	-	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度収支決算について 3 定款の改正について 4 評議員の任期延長について 5 役員及び評議員の補充選任について
R3.2.25	第2回運営委員会	10	1 理事及び評議員定数の見直しについて 2 理事長等の名称変更について 3 令和3年度事業計画 4 令和3年度収支予算について 5 令和元年度決算の修正について 6 第25回理事会及び令和2年度臨時評議員会合同会議の開催について 7 令和3年度全老連等の事業について 8 活性化推進委員会第1次答申について
R3.3.16	第25回理事会及び 令和2年度第2 回臨時評議員会合 合同会議		1 令和3年度事業計画及び収支予算について 2 令和元年度決算の修正について 3 「役員及び評議員候補者推薦規程」の改正及び「運営委員会規程」の廃止について 4 令和3年度における理事会及び評議員会の開催について 5 報告事項 ・理事長及び常務理事の職務執行状況について ・活性化推進委員会第1次答申について

(開催場所： 広島県社会福祉会館)

2 老人クラブ等活動推進員の設置

「老人クラブ等活動推進員設置事業運営要綱」に基づき、県老連事務局職員 2 名が「老人クラブ等活動推進員」として、高齢者の社会参加に係る企画立案、調査研究、市町村老人クラブの育成等の事業に当たった。

3 提案・要望活動の実施

県の厳しい財政状況が予想される中で、効果的な予算や社会福祉制度の確保を要求していく必要がある。

このため、社会福祉関係 18 団体において、令和 3 年度の予算編成に向けた重点要望を取りまとめ、広島県議会（要望日：10 月 10 日）、県健康福祉局長及び関係部課長に要望した。（要望日：10 月 2 日）

4 資料の作成配布

作成日	名 称	作成部数	備 考
R2.6.30	令和 2 年度高齢者相互支援事業研修会資料 (付)令和元年度高齢者相互支援事業事例集	450 部	A4 56 頁
R2.12.23	会員加入促進パンフレット	15,000 部	A4 三つ折